

## 2026年度 気象警報発表に伴う臨時措置について

気象警報発表に伴う臨時措置について、下記のように致します。

ここにいう 気象警報とは、貝塚市に発表された気象警報のうち  
**暴風警報** または **大雨警報(レベル3以上)**  
**すべての特別警報(レベル5)** とします

**★午前7時現在、上記の気象警報が発表されている場合**

休校とします。 その後、始業時刻までに解除されても休校です。

**★午前7時から始業時刻までに気象警報が発表された場合**

休校とします。 登校をさせないでください。すでに登校していた児童については、安全確認をしたのち、教職員が付き添って下校します。

**★授業開始後に気象警報が発表された場合**

原則、授業を継続します。 校内にて緊急会議を実施し、今後の気象情報(警報レベル)を検討の上、下校するかどうかの判断をします。集団下校の有無については、学校(tetoru)メール・HP にて連絡させていただきます。

★また、気象警報発表以外にも、突発的な災害や不審者対応など、児童の安全のために集団下校をする場合があります。

◎気象庁から発表される気象警報の発表の仕方が大きく変わります。(別紙参照)

①河川氾濫 ②大雨 ③土砂災害 ④高潮について、情報名称が変わります。

※暴風警報については、変更がありません。

※大雨警報(浸水害)という発表はありません。

休校になるのは、「レベル3大雨警報」「レベル4大雨危険警報」と「レベル5特別警報」が発表されている場合になります。レベル5特別警報は、「河川氾濫」「大雨」「土砂災害」「高潮」すべてが休校の対象となります。

検索 → 気象庁 → 気象警報・注意報 → 近畿地方 → 大阪府 → 貝塚市

◀ 気象庁ホームページ URL → <https://www.jma.go.jp> ▶

※報道発表があり、警報の発表の仕方が5月29日(金)からの運用となります。5月29日以降は、上記の対応となります。それまでは、今までの警報発表となりますので、4月に配付しました『2026年度 気象警報発表に伴う臨時措置について』の対応となります。ご注意ください。

## 非常変災時における東山小学校臨時休校判断基準

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
	東山小学校休校	東山小学校休校	東山小学校休校	東山小学校休校
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
		東山小学校休校	対象外	
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
		東山小学校休校	対象外	
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報			

## 【備考】

- ・新しい防災気象情報は、令和8年5月下旬から運用開始予定
- ・従来の警報は、警戒レベル3に相当
- ・警戒レベル4（危険警報）が新設
- ・暴風警報発表時は、従来通り全学校園休校（暴風警報に警戒レベルはなし）
- ・河川氾濫や高潮については、特別警報をのぞき、従来通り休校の基準としない

# 令和8年より 気象の警報などが 大きく変わります

情報名称などが大きく変わるため、  
防災計画等の点検や見直しをお願いします。

## 【一覧表】

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

## 防災気象情報

いつ逃げる？

# レベルで判断！

避難の判断がよりしやすく



警報・注意報の情報名に「レベル」が  
付記されます

◎発表される警報・注意報の名称にレベルが付記されます。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。詳しくは裏面に。

【変更例】

(旧)「大雨警報」

→ (新)「レベル3大雨警報」

警戒レベル3 (高齢者等避難) に相当



「警戒レベル4相当」の情報は  
「危険警報」として発表されます

◎危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報が「危険警報」として発表されます。

【変更例】

(旧)「土砂災害警戒情報」

→ (新)「レベル4土砂災害危険警報」



河川の氾濫の危険度の伝え方が  
変わります (特別警報の新設など)

◎従来の「洪水警報」「洪水注意報」は廃止されます。今後は河川の区分に応じ伝え方が変わります。

【変更例】

(旧)「洪水警報」

→【洪水予報河川※】

(新)「レベル3氾濫警報」

→【洪水予報河川以外の河川】 (新)「レベル3大雨警報」

◎河川の氾濫に関し「レベル5氾濫特別警報」が新設されます。

※国土交通省または都道府県と共同で発表する洪水予報の対象河川



線状降水帯の発生などは  
「気象防災速報」として発表します

◎極端な現象は新たに「気象防災速報」として発表します。

【変更例】

(旧)「顕著な大雨に関する気象情報」

→ (新)「気象防災速報 (線状降水帯発生)」

(旧)「記録的短時間大雨情報」

→ (新)「気象防災速報 (記録的短時間大雨)」



# 避難のタイミングは レベルで判断

災害が起きる前に何をすべきか、  
レベルごとにチェック！



時間推移のイメージ

数日～  
1日前

## レベル1 早期注意情報

- ・災害への心構えを一段高める
- ・職員の連絡体制を確認する

半日～  
数時間前

## レベル2 注意報

- ・ハザードマップ等で災害リスクを再確認する
- ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する

数時間～  
3時間前

## レベル3 警報

- ・避難に時間がかかる**高齢者等は危険な場所から避難する**
- ・高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難

2時間～  
0時間前

## レベル4 危険警報

- ・**危険な場所から全員避難する**  
※台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了

災害  
発生

## レベル5 特別警報

- ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況
- ・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する

## 災害の情報、 どう受け取る？



警報・注意報や気象防災速報は、テレビ、ラジオ、インターネット、防災アプリ、自治体の防災無線などを通じて伝えられます。あらかじめ情報入手手段の確認をお願いします。



## このあとどうなる？ をチェックしよう

警報等の情報が発表された際には、危険度を地図上に示したキキクルや、今後の危険度の推移を示した時系列情報（明日までの警報等の見通し）などを、気象庁ホームページで確認してください。



キキクル 検索

▼キキクル画面イメージ 10分ごとに更新される



▼時系列情報（明日までの警報等の見通し）

全国の時系列情報（明日までの警報等の見通し）											
2025年02月17日17時00分発表											
北海道地方	17日		18日		19日		備考・関連する情報				
	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24	19日
1時間最大雨量 (mm)	100	100	50	50	30	30	10	10	10	10	
24時間最大雨量 (mm)	100		100								
大雨											
土砂災害											
高潮	0.2	0.4	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	
単位 (m)											